

下水道技術実習センター 利用料金表

令和7年7月1日改定

〈施設利用料〉 令和7年7月1日適用

東京都下水道局の施設利用料です。

場所	区分	実習施設名	料金 (1時間当たり 税込)【円】
実習棟内施設	1	人孔部震災対策モデル	260
	2	水理実験モデル	500
	3	運転シミュレーション設備	870
	4	電気保安点検用配電設備	320
	5	保護继電器試験装置	320
	6	実習用シーケンス設備	320
	7	溶接・溶断器具	370
	8	測定検査用器具	370
	9	ポンプ性能試験設備	320
	10	配管類補修実習機器	320
	11	ポンプ分解・組立実習設備	320
	12	水位・流量制御試験設備	320
	13	ポンプ故障対応設備	320
屋外実習施設	14	ポンプ揚水能力査定設備	320
	15	事業場排水処理実験装置	260
	16	下水処理実験装置	260
	17	共用実習室	480
	18	講義室(1)	550
	19	講義室(2) <small>各室は統合 可能です。</small>	550
	20	講義室(3)	550
	21	高所作業現場モデル	1,370
	22	管路内テレビカメラ調査モデル	1,890
	23	人孔蓋開閉モデル	2,480
	24	人孔モデル	3,780
	25	路上工事保安施設モデル	3,130
	26	管路内水中歩行モデル	1,790
	27	コンクリート防食工モデル	1,040
	28	圧力管モデル	810
	29	コンクリート打設現場モデル	1,530
	30	開削工事現場モデル	1,940
	31	多目的広場	3,260

東京都下水道局は、東京都下水道サービス株式会社(以下、TGS)に下水道技術実習センター施設利用料の徴収事務を委託しています。

※1 「管路内テレビカメラ調査実習」では、取付管用テレビカメラを使用します。

※2 「人孔蓋開閉実習」の利用は、東京都下水道局から下水道管路の維持管理業務を受託する企業・団体等に限ります。

〈TGSの講師料〉 令和7年7月1日適用

東京都下水道サービス株式会社 の講師実施業務の料金です。

左記実習施設を利用する 実習名	料金 (税込)	標準研修 人数	標準研修 時間
	【円】	【人】	【分】
人孔部震災対策実習	9,900	10	30
水理実験実習	9,900	10	30
運転シミュレーション実習	37,300	6	150
電気保安点検用配電設備	44,000	3	180
保護继電器試験実習	44,000	3	180
実習用シーケンス設備	152,100	6	240
溶接・溶断実習	44,000	3	180
測定・検査実習	24,100	6	90
ポンプ性能試験実習	24,100	3	90
配管類補修実習① (通常コース)	70,400	3	300
配管類補修実習② (短時間コース)	37,300	3	150
ポンプ分解・組立実習	57,200	3	240
水位・流量制御試験実習	37,300	3	150
ポンプ故障対応実習① (シーケンス実習を同時受講)	30,700	3	120
ポンプ故障対応実習② (ポンプ故障対応実習を単独受講)	37,300	3	150
ポンプ揚水能力査定実習	17,500	6	60
事業場排水処理実験実習	119,200	3	360
下水処理実験実習	119,200	8	360
高所作業現場実習(土木向き)	11,800	10	40
槽内作業現場実習(設備向き)	79,500	10	180
管路内テレビカメラ調査実習 ※1	9,900	10	30
人孔蓋開閉実習 ※2	11,900	10	30
入坑作業実習	47,400	10	70
路上工事保安実習	31,300	10	60
管路内水中歩行体験実習	31,300	10	60
コンクリート防食工実習	7,900	10	30
圧力管実習	9,900	10	30
コンクリート打設現場体験実習	9,200	10	40
開削工事現場体験実習	27,400	10	60

【利用料金について】

実習施設とTGS講師を利用する場合は、施設利用料とTGSの講師料の合計になります。

(例1)

講義室(2)で座学を行い「入坑作業実習」(70分)と「管路内水中歩行実習」(60分)を10人で行う場合

◇ 施設利用料: 講義室2(3時間)、「人孔モデル」(2時間)「管路内水中歩行モデル」(1時間)
(区分19)550円×3h+(区分24)3,780円×2h+(区分26)1,790円×1h=11,000円

◇ 講 師 料:「入坑作業実習」(1実習)、「管路内水中歩行実習」(1実習)
(区分24)47,400円+ (区分26)31,300円=78,700円

◇ 合計 施設利用料 11,000円 + 講師料 78,700円 = 89,700円 となります。

(例2)

共用実習室で座学を行い「シーケンス実習」(240分)と「ポンプ故障対応実習」(120分)を昼食をはさみ6人で行う場合

◇ 施設利用料: 共用実習室(7時間)、「実習用シーケンス設備」(4時間)、「ポンプ故障対応設備」(2時間)、
(区分17)480円×7h+(区分6)320円×4h+(区分13)320円×2h=5,280円

◇ 講 師 料:「シーケンス実習」(1実習)、「ポンプ故障対応実習」(1実習×2班)
(区分6)152,100円+ (区分13)30,700円×2班=213,500円
※「ポンプ故障対応実習」は、標準研修人数が3人のため2班となります。

◇ 合計 施設利用料 5,280円 + 講師料 213,500円 = 218,780円 となります。

【ご利用上の留意点】

○ 実習にあたっては、作業服上下及び安全靴を持参してください。
全ての実習で作業服上下の着用、「高所作業現場実習」「槽内作業現場実習」「人孔蓋開閉実習」「入坑作業実習」「路上工事保安実習」「開削工事現場体験実習」「ポンプ分解・組立実習」「電気保安点検実習」「配管類補修実習①・②」「ポンプ故障対応実習①・②」では、安全靴を履くことが必須条件となります。

○ ヘルメット・軍手及び墜落制止用器具は、当センターで用意しているので、持参していただく必要はありません。

○ ご利用にあたっては、講師や実習内容の調整等もありますので、早目のご相談をお願いいたします。

【ご利用申込みについて】

○ 施設の利用については利用日の前日までに、講師の利用については原則として利用日の10日前までに以下の受付窓口へお申し込みください。
(期限が休日に当たるときは、その直前の平日までとします。)

○ 詳細については以下のホームページをご覧ください。
<http://www.tgs-sw.co.jp/business/training/02/>

〔利用申込み、料金に関する問い合わせ等の受付窓口〕
東京都下水道サービス株式会社 下水道技術実習センター受付窓口
電話 03-3640-2650(受付時間 平日8時30分～17時)

